

資料提供	
令和8年9月9日	
課名	健康危機管理課 (感染症・疾病管理センター)
担当者	東久保
電話(直通)	082-513-3079
(内線)	3079

学校等におけるインフルエンザ様疾患の集団発生について

次のとおり、広島県西部東保健所管内の小学校でインフルエンザ様疾患の集団発生(集団かぜ)による学級閉鎖等(学年閉鎖)の報告がありました。

県立保健所管内(広島市、呉市、福山市を除く地域)では、今シーズン初の発生となります。

1 発生の概要

報告年月日 令和8年9月7日(月)
施設名等(代表者) 東広島市立三永小学校 (校長 若狭 弘子)
所在地 東広島市西条町下三永10929番地2
児童数 268名
主な症状 発熱、咽頭痛、関節痛、倦怠感
患者数等(9月8日時点)

措置内容	措置対象 児童数	うち患者数		措置期間
			うち欠席者数 (9月7日時点)	
学年閉鎖	38人	17人	17人	9月8日～9月9日

2 過去の発生状況(広島市、呉市、福山市を含む。)

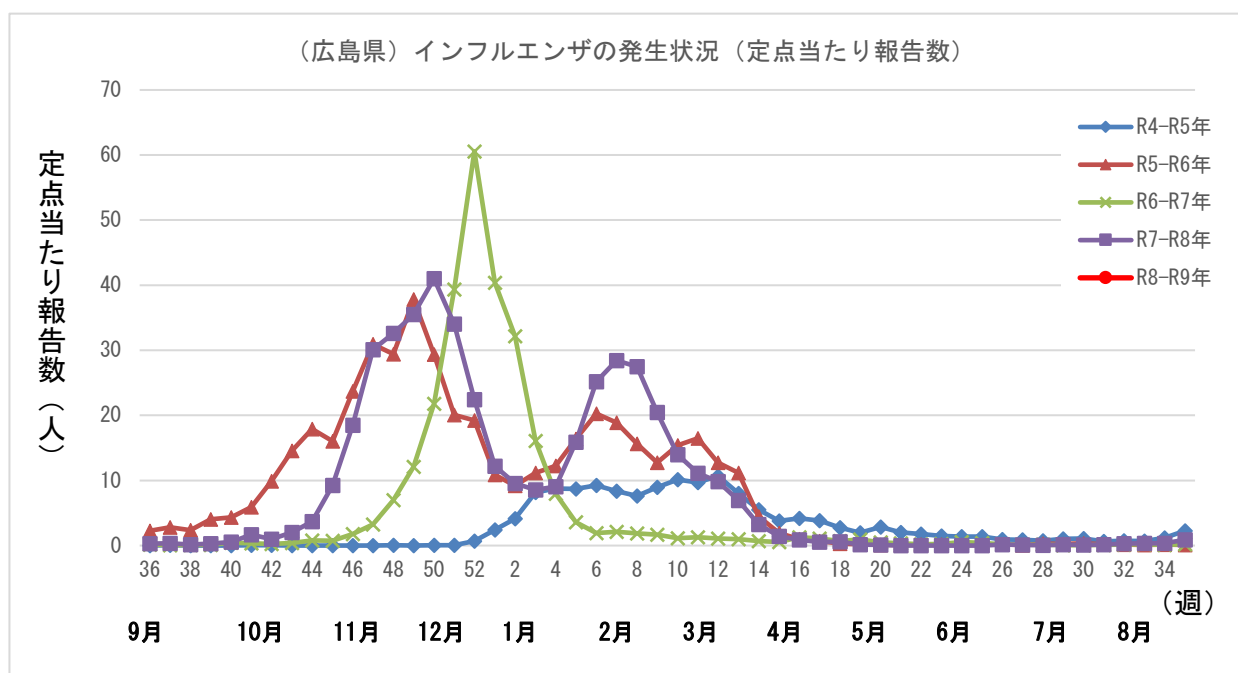
対象シーズン	シーズン初発の		措置をした施設数			
	報告年月日	保健所		学校閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖
令和8年～9年 (9月8日時点)	令和8年9月1日	広島市	3	0	0	3
令和7年～8年	令和7年9月10日	東部	1,351	53	301	997
令和6年～7年	令和6年9月30日	広島市	352	8	78	266
令和5年～6年	令和5年9月4日	西部東	1,584	31	389	1,164
令和4年～5年	令和5年1月13日	呉市	282	3	41	238
令和3年～4年	事例なし	—	—	—	—	—
令和2年～3年	事例なし	—	—	—	—	—

※ 学校閉鎖と学年閉鎖を同時に行った場合は、学校閉鎖へ計上

※ 学年閉鎖と学級閉鎖を同時に行った場合は、学年閉鎖へ計上

※ 同施設で学級閉鎖を2クラス以上同時に行った場合は、1施設で計上

3 インフルエンザ発生状況（感染症発生動向調査に係る定点医療機関当たりの報告患者数）



※R8-R9 シーズンは第36週（8/31～9/6）からスタートであり、9/10公表予定のためグラフへの記載なし

4 感染の予防と対策

手 洗 い

外から帰った時に限らず、こまめに流水と石けんでの“手洗い”を励行しましょう。

咳エチケット

咳エチケットを守りましょう。

- ・ 咳・くしゃみがでたら、他の人にうつさないためにマスクを着用する。
- ・ マスクを持っていない場合は、ハンカチやティッシュなどで口と鼻を覆い、周りの人から顔をそむけて1m以上離れる。
- ・ 鼻汁・痰などを含んだティッシュなどは、すぐに蓋付きのゴミ箱に捨てる。

予防接種

流行前に、予防接種を早めに受けましょう。

（インフルエンザが発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぐ効果があります。）

適度な湿度

室内は、加湿器などを使って、適切な湿度（50～60％）を保ちましょう。

マ ス ク

インフルエンザが流行してきたら、人が集まる場所への外出は控え、出かけるときは、不織布（ふしょくふ）製マスクを着用しましょう。

早めの受診

症状からインフルエンザが疑われる場合は、重症化や他の人への感染予防のため、早めに医療機関を受診しましょう。

特に基礎疾患（腎臓疾患・心臓疾患・呼吸器疾患等）をお持ちの方や、妊婦、高齢者、乳幼児は合併症を起こしたり、重症化するおそれがありますので、注意しましょう。

詳しい状況は、次のホームページをご覧ください。

「インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況について」（ひろしま CDC）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/infuru-gakyu.html>